

平成28年度新潟大学歯学部同窓会第1回評議会議事録

日時:平成28年9月10日(土) 午後7時00分～9時10分

場所:歯学部大会議室

出席者:有松・福島・鈴木・佐々木・野内・石澤・鮎川・櫻井・佐久間・田井・泉・小田・加藤・小松・伊藤・大墨・西川・米澤・塚田・成田・石崎・石上・高頭・上路・真柄・山本・横林・坂本・齊藤・内藤(30名) 委任状:57名 計87名

評議会の開始に先立ち、ご逝去された呉本時男先生(歯学科11期)、金谷明夫先生(歯学科19期)、石川和之先生(歯学科14期)に黙祷が捧げられた。

評議会成立要件確認

内藤専務理事より、出席者と委任状を合わせて、過半数を超えており、評議会成立要件を満たす旨が報告された。

1. 会長挨拶

初めて会議に参加している役員もいることから、会長より簡単な自己紹介を兼ねた挨拶があった。協議事項が多いが、活発で忌憚ない意見交換があるようお話があった。

2. 平成28年度活動計画及び事業報告

【学術部】櫻井理事より資料に基づき報告された。

1) 平成28年度歯学部同窓会総会・学術講演会の開催

日時:平成28年4月16日(土) 17時10分～18時40分

会場:駅南貸会議室 KENTO Room A(PLAKA3)

講師:葭原 明弘 教授(口腔生命福祉学科・歯学科17期)

演題:「口腔の健康から健康長寿」

出席者:31名

2) 平成28年度新潟大学歯学部同窓会学術セミナーの開催

・学術セミナーⅠ(講演)

演題:歯科における医療安全管理対策—事例から学ぶ医療事故の対応—

日時:平成28年5月15日(日) 10:30-12:00

定員:50名

会場:講堂

講師:横林 敏夫 先生(歯学科2期)

受講料:4,000円

出席者数:36名(学術委員9名参加し計45名)

※関東信越厚生局新潟事務所より有松会長に連絡があり、本セミナーが「医療安全対策」および施設基準「歯科外来診療環境体制加算」に対応する研修であること、また、「在宅療養支援歯科診療所」並びに新設された「かかりつけ歯科医機能強化型歯科診療所」の施設基準に関する研修のうち、緊急時対応に係る事項の研修にも該当することが認められました。発行した受講修了書は上記届け出に使用できます。

なお、今後も、上記届け出に必要な内容のセミナーを行なう際には、有効な受講修了書を発行できることになりました。(平成28年5月24日)

・学術セミナーⅡ(講演) 10月16日(日) 10:30-12:00

「リハビリテーションがめざすもの～歯科との連携を考える～」

講師:山村 千絵 先生(新潟リハビリテーション大学学長・歯学科15期)

案内パンフレット発送済

受講費 医師・歯科医師4,000円 歯科衛生士を含む医師以外の職種3,000円

・学術セミナーⅢ(ハンズオン) 2月5日(日) 9:30-12:30(3時間)

「ダイレクトクラウン」

3Mに段取り依頼 講師は日本歯科大新潟の菅原先生

受講者は30人確保する

3) 第32回学術連絡会(平成28年)主管について

主管校：新潟大学歯学部同窓会
共催校：明海大学歯学部同窓会
日時：2016年（平成28年）8月20日（土）12:30-21:00
場所：ホテルラングウッド新潟（旧チサンホテル）（会議、懇親会）
※出席者は70名、学術委員中心に参加

内容：①ビジネスミーティング
②プレゼン「新潟大の企画のケーススタディ」自由討論
③日本歯科医学会会長 住友雅人先生のご講演
④懇親会

4)平成29年度歯学部同窓会総会・学術講演会予定

日時：平成29年4月

講師：寺尾 豊先生(微生物感染症分野教授)

5)平成29年度新潟大学歯学部同窓会学術セミナー予定

・学術セミナーⅠ(ハンズオンセミナー)平成29年5月予定 1日

「2015年版BLS実習」

講師：瀬尾憲司先生(歯科麻酔学分野教授)

・学術セミナーⅡ(講演)平成29年10月予定 10:30-12:00

「歯の移植について」

講師：芳澤享子先生(松本歯科大学教授・本学20期生)

・学術セミナーⅢ 平成30年2月予定

内容検討中

【総務部】小田理事より報告された。

・各同窓会会議の運営

【渉外部】鈴木副会長より資料に基づき報告された。

1)歯学科6年生・口腔生命福祉学科4年生との交流会：同窓会説明会を兼ねて9月9日（金）開催予定。今年は軽食会としアルコールは提供しない。

2)進会員への援助支出：運動会(6,000円)、医歯学祭(70,000円)、SCRP(30,000円)への援助予定

3)卒業祝賀会・謝恩会への出席

4)卒業生への記念品

5)学生表彰

6)歯学科47期・口腔生命福祉学科10期ネームプレート作成

7)学会補助：「日本顎顔面補綴学会 第33回 総会・学術大会」(50,000円)

【広報・名簿部】野内副会長より資料に基づき報告された。

1)同窓会誌第37号の編集・発行(平成29年3月発行予定)

2)歯学部ニュース「同窓会だより」への原稿投稿

3)ホームページの更新

4)メールマガジンの配布

5)同窓会名簿(28年度は増補版)の発行

6)連絡先不明会員の調査の継続

・45期生(研修医の終了した学年)の連絡先の調査。

・クラス代議員、支部代議員に連絡先の確認を依頼。

※同窓会誌第36号の広告料回収完了(12社、24万円)

【福利厚生部】内藤専務理事より資料に基づき報告された。

1)「同窓会のしおり」(平成27年度卒業生(歯学科46期、口腔生命福祉学科9期)向け発行済み(5月)・平成28年度卒業生向け発行準備)

2)平成28年度総会後の懇親会の開催

3)慶弔関係業務

慶事：佐藤 拓一 先生(歯学科19期) 新潟大学医学部保健学科教授就任 お祝い金3万円

弔事：呉本 時男 先生(歯学科11期) 平成28年5月4日逝去 弔電、生花

弔事：金谷 明夫 先生(歯学科19期) 平成28年6月1日逝去 弔電

弔事：石川 和之 先生(歯学科14期) 平成28年6月13日逝去 生花

4)歯学部ニュースの発送業務：平成27年度分の決算と平成28年度分の予算(8/17現在、購読希望者104名)

決算について内藤専務理事より別紙に基づき報告があり、購読料は現在1,500円で、赤字会計であるが、余剰金もあるので当面は1,500円で据え置くことが提案され、承認された。

- 5) 緊急時代診医相談窓口の運営:緊急時代診医登録(受諾)会員の更新・募集
- 6) 求人・求職支援事業の運営
- 7) 歯科医院継承支援事業の運営
- 8) クラス会連絡業務支援 10件(歯学科3期,5期,6期,7期,11期,13期,17期,21期,23期,25期)
- 9) 結婚式祝電サービス

【会計部】田井理事より資料に基づき報告された。

- 1) 同窓会収支の管理:会計管理ファイルを主として行う
- 2) 自動口座振替システムの管理と拡張
→長期未納会員を含む会費納入促進策(キャンペーン第2弾)2年目(最終年度)
会費未納年数(金額)に応じ、定額割引および定額会費を導入する
未納年数 01~05年(5,000~25,000円) 5,000円引き(+現年度会費5,000円)
同年数 06~10年(30,000~50,000円) 10,000円引き(+現年度会費5,000円)
同年数 11~15年(55,000~75,000円) 50,000円(現年度会費5,000円を含む)
同年数 16~20年(80,000~100,000円) 60,000円(現年度会費5,000円を含む)
同年数 21~25年(105,000~125,000円) 70,000円(現年度会費5,000円を含む)
同年数 26年以上(130,000円~) 80,000円(現年度会費5,000円を含む)
→27年度口座自動振替申込み者:29名(銀行22名、郵便局7名)、内キャンペーン対象者:22名
28年度口座自動振替者(8/18現在):13名(銀行9名、郵便局4名)、内キャンペーン対象者:9名
- 3) 学生との交流会で会費の前納制度を説明、パンフレットを作成(広報部に依頼)、配布する
- 4) 新たな会費納入促進策の検討(口腔生命福祉学科の納入率アップ)

【女性会員支援部】石澤副会長より資料に基づき報告された。

- 1) 第4回はびすまカフェ(準会員・研修歯科医支援部と合同開催)
日時:7月17日(日)10時から12時
場所:ときめいと
内容:「笑いヨガ」講師:村山昭子先生
はびすまカフェ予算 15,000円(講師お車代、講師謝礼、お茶代等)
出席者数:10名(役員7名参加し計17名)
- 2) 女性会員MLの運営
・「なつかしの先生コーナー(年1回程度:新垣先生)」「はじめましてのコーナー(年1回程度:寺尾豊教授、小野高裕教授を予定)」「リレーエッセー(新設、女性会員で順番に:有松会長→濱松先生)」
- 3) 女性会員支援部会の開催(7/7)(準会員・臨床研修医支援部と合同)

【準会員・研修歯科医支援部】小松理事より資料に基づき報告された。

- 1) 平成28年度研修歯科医支援塾開催(第7回)
日時:平成28年5月26日(木) 17時30分~18時30分
場所:アメニティモール内 セミナー室(昨年度とは場所が違います)
演者: 男性(小熊 崇泰先生 歯学科38期) 勤務医→開業医になられたばかりの先生
女性(江口 香里先生 歯学科41期) 生体歯科補綴学分野(旧第2補綴科)
お土産:「同窓会が行なっているサービスについて」のチラシ(在庫確認の必要あり)
予算:20,000円(演者謝礼:5,000×2or3人=10,000or15,000円。参加者へのお茶代約5,000円)
(参加者へのお茶:不必要または必要なら向かいのコンビニから購入150円×33人=4,950円)
感謝状:製作し講師となってくれた先生にお渡しした。
今後の展開について:塾開催後のアンケート結果は毎年概ね好評である。しかし、研修医はあわただしくしている時に進路を決定しなくてはならず、一番ほしいのは「ゆとり」という意見もある。このような人生の進路決定に参考になりうる会は、もう少し早い段階たとえば、学部5年生くらいに行なう方が良いのではないかと考える。
- 2) 第4回はびすまカフェ開催(平成28年7月17日(日))(女性会員支援部の項参照)
- 3) 準会員・研修歯科医支援部会の開催(7/7)(女性会員支援部会と合同)

【三役】内藤専務理事より資料に基づき報告された。

- 1) 平成28年度歯学部同窓会総会の開催
総会、学術講演会 県支部総会 懇親会の開催
日時:平成28年4月16日(土)

会場：駅南貸会議室 KENTO Room A (PLAKA3)

新潟県支部総会 15時～15時30分

同窓会総会 15時30分～17時

学術講演会 17時10分～18時40分

懇親会 19時～ (ぽんしゅ館 魚沼釜蔵 (CoCoLo 西館 1F))

2) 全歯懇 (7/2 (土) 鹿児島大学当番校)、国歯協 (7/3 (日) 鹿児島大学当番校) (鹿児島) への参加
(有松会長、佐々木副会長、内藤専務理事が出席)

3) 他大学同窓会設立周年記念事業等の参加

4) 三役会開催 (4/26, 5/19, 7/14, 9/1)

5) 会長出務

・6/21 全学同窓会理事会 (新大五十嵐キャンパス)

・7/23 全学同窓会と新潟大学との懇談会及び懇親会 (新潟大学松風会館第一会議室)

・8/20 全国歯学部同窓会校友会学術担当連絡会 (ホテルラングウッド新潟)

・10/6 全学同窓会理事会 出席予定

・10/21 日本歯科医学会総会 (福岡) 出席予定

・11/12 徳島大学歯学部創立 40 周年および同窓会設立 25 周年記念式典 (近藤修六副会長出席予定)

3. 協議題

1) 人事：学術理事に渡邊直子氏 (歯学科 23 期生) 就任について

現在、学術理事が櫻井理事、泉理事の二人となったため、新たに渡邊直子氏 (歯学科 23 期生) の就任について提案があり、承認された。

2) 会計部より

A) 一般会計収支内訳について (PPT 図 3 枚、エクセル表 1 枚)：収入の減少が予測される中、支出の見直しをご検討いただきたい。

田井理事より、平成 25～27 年の 3 か年の平均収入と支出の概要について説明があった。会計収入の約 1,000 万円のうち 8 割超は会費収入であり、本来、会員数は年を追うごとに増加するため会費収入は増加するはずであるが、徐々に減少しているのが現状である。安定した会計収入を得るには安定した会費収入を得ることが必須であり、その対策として、B) 以下について提案があった。

B) 卒前学生の会費納入法の見直し (平成 29 年度から実施予定)

1. 5 年分の年会費前納 (20,000 円)

2. 卒後、一般会員同様な年会費 (5,000 円) を単年ごとに振り込み

第 3 の選択肢として、口座自動振替申し込み (年会費 5,000 円) 特典として①クオカード 1,000 円

②学術セミナー無料受講券 1 枚 (実習を除く)

田井理事より卒前学生会費納入法の見直しについて、以下のような説明・提案があった。

現在、卒前学生の会費納入法としては、上記 1. と 2. があるが、1. では 5 年経過後に会費納入率が低下すること、2. では会費納入が不安定であることから、安定した会費納入を持続してもらうためには、口座自動振替が有効である。卒前から口座自動振替を申し込みしてもらうためにも、第 3 の選択肢が必要と思われる。会計部からは第 3 案を推していきたいとのことであり、今回評決はとらないが、検討して頂きたいとのことであった。卒前の学生に第 3 案を選択してもらえよう、より特典を付加する案などの発言があった。(セミナー無料券の運用については下記にまとめて記載)

C) 口座自動振替キャンペーン第 3 弾 (平成 29、30 年度実施予定)

対象者：卒後 10 年目までの歯学部同窓生。特典として①クオカード 1,000 円、②学術セミナー無料受講券 1 枚 (実習を除く)

5 年分の年会費前納した会員の 5 年以降の会費納入率が低下することから、その対策として、卒後 10 年目までの同窓生を対象として、口座自動振替キャンペーンを行うことが報告された。

D) 口座自動振替利用会員への特典拡張

対象者：新規および現口座自動振替利用会員 特典：学術セミナー無料受講

・実習は対象外

・セミナー申し込み締め切り日 1 ヶ月前、定員に満たない場合に先着順に受付

・募集は定員マイナス 5 名までとし、キャンセル待ちとする。

・締め切り日に定員に満たない分は、キャンセル待ちの上位より受講できる。

今回の案のポイント

・年会費の減額はしない。

- ・口座自動振替キャンペーン対象外の会員にも申し込みをしてもらえるように。
- ・すべての口座自動振替利用会員にもメリットが生まれるように。
- ・学術セミナー参加者を増やして活気が生まれるように。
- ・事務手続きが煩雑化しないように。

田井理事より口座自動振替利用会員への特典拡張について以下のような説明・提案がなされた。口座自動振替に切り替えるタイミングで、特典の恩恵がある会員とそうでない会員が出てしまうが、口座自動振替にしてもらう会員を増やすためにも、学術セミナー無料受講の特典を付加する案が提案された。特典の行使には上記のような条件があるため、パンフレットなどでの周知が必要であるとの意見があった。

桜井理事より、学術部は独立採算会計で、近年赤字が続いており、上記の特典を行使した会員の無料参加分の参加費を会から補填されるのかとの質問があった。会計部からは、定員に達しない講演会もあり、まずは同窓会の事業に参加してもらうことが必要と考える。そうすることで同窓会への理解、積極的な参加につながる可能性もあり、同窓会自体が活気づいて、会費納入も増加すれば、学術部への補填も考えられうる、少し先を見据えた方針も必要ではないかとの発言があった。事務手続きは増えるが、会計的にマイナスになることはないので、会計部の案を推進していくこととし、今回評決は取らず、今後の理事会、評議会において具体案を検討していく方針となった。

3) 理事会・評議会の開催の見直しについて (総務部)

内藤専務理事より、第1回理事会で提案のあった支出削減のための理事会・評議会の開催を減らす案について説明がなされた。1月の理事会と3月の評議会を2月の評議会にまとめる具体案が提案された。会議を1回減らすと、支出をいくら減らせるのか具体的な金額に対する質問があり、理事会を1回減らすと約60,000円+お茶代、評議会を1回減らすと約170,000円+お茶代を削減できるとの回答があった。理事会を減らす案については、約60,000円減らすために会議を減らすのはいかがなものかなどの意見があり、また、評議会を減らすと、支部代議員をはじめ、様々な先生方のご意見を聞く機会が減ってしまうなどの理由から、評決の結果、本案件は却下された。

また、郵送物について、メールに添付もしくは希望制にするなどの支出削減案が提案された。メールに関してはセキュリティの問題がある、印刷物はページ数の増減などでかかるコストはあまり変わらないとの説明があったが、今後、検討の余地がある案件であり、次回以降の会議における継続審議事項とした。

4) その他

内藤専務理事より、同窓会の活動をアピールする為に、SNSの利用について説明があり、比較的トラブルの少ないfacebookの利用が提案された。まずはfacebookをすでに利用している理事・代議員の先生方で試験的に運用を開始することが承認された。

評議会終了後、歯学部50周年記念事業の写真のスライドショーを行なった。